

隠岐ユネスコ世界ジオパークの 海と山の環境再生実験

つづける助成

2年目

実践

海の学習会 7回

アマモ種苗の育成 22ポット

今年度計画の達成度 70%

目標達成度 70%



課題

島の住民が地域の海や山の自然への理解度が低く、地域の自然を活用したアクティビティが少ない。地域の砂浜が海岸漂着物で汚れている。海や山の自然が変化してきている。

目標

島の自然環境の再生や島独自の自然を活用したアクティビティに取り組む人材を増やすこと。また、その活動を通じて、ガイドが育ち、観光の受け入れ態勢を構築すること。

活動内容と成果

国立公園隠岐で暮らす地域住民が、自分たちの地域の自然の価値を理解するため、以下の活動を行った。

①海の学習会：7回実施で155人が参加(海岸漂着物、海洋生物の学習、シーカヤック体験) ②アマモの学習会：2回実施(アマモの種の収穫・播種、アマモ場の観察会) ③山の学習会：2回実施(山道の落ち葉やドングリの観察会) ④ミズナラの苗の育成：171株の育成(ドングリから苗を育てた。今後の学習会の題材とする予定)



苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

自然は奥が深く、内容が難しくなりがちであるため、参加者が分かりやすく理解できる企画立案や講師の調整に苦勞した。

■工夫した点

事前の下見や情報収集を行って、ガイドが十分に理解した上で学習会での説明を行うことができた。



今後の
展望

本活動を通じて、国立公園隠岐の海や山の自然の価値を理解し、それを活用する自然体験を実施する体制が構築されつつある。今後は、この体制を観光の受け入れ態勢に応用し収益性を上げていきたい。

| 活動地域 |  島根県隠岐郡

〒685-0105
島根県隠岐郡隠岐の島町津戸1537-1
電話：08612-6-2050
E-mail：info@okigeopark.com
<https://www.okigeopark.com>

